

だい はん に や き ょ う ざ ん け つ
大般若経残欠

●所在地／中山町中山永木 藤縄之森三島神社 ●所有者／藤縄之森三島神社

なかやま ながき ふじなわの もりみしま
中山町永木地区の藤縄之森三島神社に、大般若経600巻のうち「64・86巻」の経典2巻のみが現存しており、他は不明である。それには、次のように書かれている。

「大檀源高実應永二年亥乙一夏中真読畢」（1402年）

おおざきゆうき
『大洲旧記』によれば、この般若経は伊賀埼地頭因幡守源朝臣高実が、入仏
しゆくがん うつのみや
宿願によって般若経600巻を書写し、宇都宮大明神に納めたものである。内
とべ そうづ しゅうぜんじ
200巻が砥部町総津の秀禅寺にあり、400巻が藤縄之森三島神社に残されたと書かれている。

